

◇耐震補強工事 注意事項◇

重要

承認通知前の契約行為は、助成対象になりません！

◎ 補強設計図は計算により建物のバランスを含め設計されています。補強設計図に記載されていないことは原則行わないで下さい。施工中に、基礎・柱等がなかった又は腐っていた、金物の向き・数を変える等、問題が発生すると思いますが、問題・疑問が生じた場合は、補強設計を行なった設計士に問い合わせしていただき、指示に従って下さい。

※ 工事中に工事内容の変更があった場合は、変更図面及び補強報告書(計算書)の提出の必要があります。また、内容によっては変更承認申請が必要となる可能性があります。その場合、変更契約書(追加契約書)、それに伴う領収書、変更図面、補強報告書(計算書)等が必要となります。

◎ 写真の注意点

写真は完了申請時に提出していただきます。以下のとおり、工事部分1箇所ごとに細かく多めに撮っておいて下さい。

※ 最初に金物の材料写真を撮って下さい。

※ 補強箇所はすべて撮って下さい。

※ 完了申請時に補強金物の施工写真が全箇所必要となります。

また、ホールダウンを施工する場合ケミカルアンカー施工時の写真や上部止め金物の取付写真も必要です。

写真の整理方法

- 写真内又は工事用黒板に日付を必ず入れて下さい。
- プリントは写真用紙ではなく、A4の普通紙に縦に3枚でプリントして下さい。
- 写真の位置が分かる平面図(写真位置図)を添付して下さい。(4^ハ-ジ 参照)
- 写真の撮り方及び並べ方※工事部分1箇所ごとにまとめて下さい。(4^ハ-ジ 参照)
 - 1 壁を壊す前(荷物がある場合は無い状態で撮影) . . . 1枚
 - 2 壁だけを壊した状態 . . . 1枚
 - 3 筋違・金物等で補強した状態 . . . 基本：上部半分1枚、下部半分1枚+ α
 - 4 構造用合板を貼った状態(構造用合板を使用する場所のみ) . . . 1枚
 - 5 クロス等施工後の完了写真(荷物を置く前) . . . 1枚
- 写真の右側には撮った場所や、内容のコメントを記載して下さい。(4^ハ-ジ 参照)

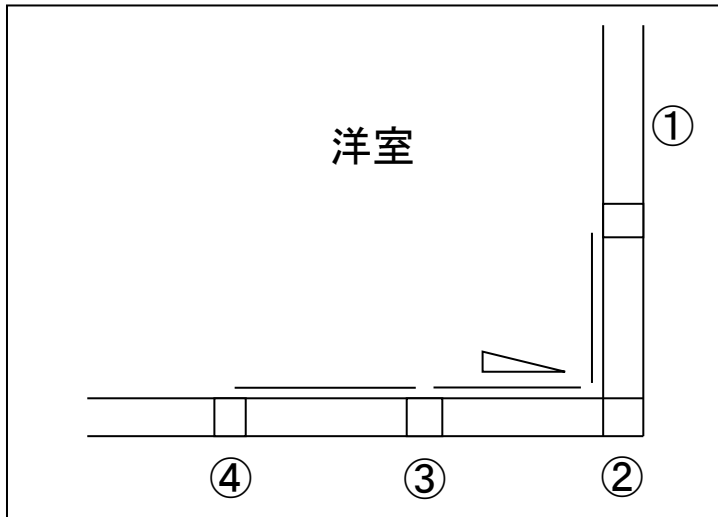
◎ 中間検査

原則、水曜日の午後に上記3の一番早い施工箇所の現場検査を行います。
(工事着手報告提出時に、中間検査の予約を受け付けます。)

問合せ

板橋区 都市整備部 市街地整備課 防災まちづくりグループ 電話:03-3579-2554

写真位置図



工事図面を、写真位置図として添付して下さい。

左図のように、補強箇所の柱に番号を付けて、以下のとおり、写真を整理して下さい。

写真の撮り方・並べ方

写真

※日付を写真機能又は工事用黒板等で必ず入れて下さい。

2015/04/01

写真

2015/04/01

・1階洋室①-③間 解体前

・1階洋室①-③間 解体後

・1階洋室①-③間 補強後

・1階洋室① 柱頭金物

・1階洋室① 柱脚金物

）

—他の部分も同様—

（

・1階洋室②-③間

筋違・筋違プレート

・1階洋室①-③間

構造用合板施工後

・1階洋室①-③間

仕上げ完了

・1階洋室③-④間 解体前

）